



鳩っ子だより

令和6年9月27日

NO. 7

加古川市立鳩里小学校

校長 嶋 基伸

◆全国学力・学習状況調査の結果

令和6年4月19日(金)に、今年も全国の小学6年生と中学3年生を対象とした全国学力・学習調査が実施されました。今年度の調査は、国語科と算数科の2教科に関する学力調査と学習意欲や学習方法、学習環境や生活の諸側面に関する質問調査を実施いたしました。その調査結果が先日返送されてきました。

この調査に関して、あくまでも学力の一部を調査したものであり、子どもたちの現在の学力や実態のすべてを示すものではありません。また調査結果のみで評価を進める意味合いのものでもありません。さまざまな観点から検証を重ねていき、ひとつの指標として、子どもたちの学習状況や習熟度の向上に向けて活用してまいります。



◇教科に関する調査から◇

国語科・算数科ともに正答率は全国平均を若干下回る結果となりました。ただし、正答数の分布グラフから検証しますと、全国平均値の前後で集中するように分布していました。またどちらの教科とも、特に記述式の設問において無回答率が全国平均を上回りました。しかし、回答をした児童の正答率は同条件での全国平均と概ね同じ程度の結果でした。

国語科では、言葉の特徴や使い方に関する事項に課題が散見しますが、記述式回答となる設問では、思考を巡らせ最後まで諦めずに回答しようとする結果が見受けられました。

算数科では、解答に至る理由を記述する設問で正答率が低い結果となりました。思考・判断した内容を整理し、言葉にまとめて表現することに課題が見受けられました。小数を含む除法の計算問題では、全国平均を上回る正答率でした。

今後も「協同的探究学習」に基づいた学びを軸として、自分の考えをしっかりと持つことを大切にしたい取り組みを進めてまいります。同時に基礎的・基本的な学力を育み、思考力・判断力・表現力等のバランスの取れた学習の充実を図ってまいります。



◇質問調査から◇

児童質問紙の回答結果より、いくつかの素晴らしい姿を見とることができました。その一部を紹介します。

- ・「自分には、よいところがある」・・・88.2%
- ・「将来の夢や目標を持っている」・・・83.8%
- ・「人が困っているとき、進んで助ける」・・・92.7%
- ・「いじめは、どんな理由があってもいけない」・・・95.0%
- ・「人の役に立つ人間になりたい」・・・95.5%
- ・「友達関係に満足している」・・・91.6%
- ・「普段の生活において、幸せな気持ちになることがある」・・・91.7%
- ・「毎日同じくらいの時刻に起きる」・・・89.9%
- ・「毎日同じくらいの時刻に寝る」・・・84.4%



※数値は肯定的解答をした児童の割合

さまざまな機会を通して、子どもたちは達成感や成就感を感じ取り、自己有用感を高めていくことにつながっていきつつある様子が示されています。また就寝・起床の項目に代表されるように、ご家庭のサポートも大きな要点となっています。引き続き、学校・家庭・地域のみならずとの連携と協同をお願い申し上げ、子どもたちの確かな成長を育んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。